

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2005年9月9日 (09.09.2005)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2005/082855 A1(51) 国際特許分類: C07D 213/75,
239/48, 239/47, 401/12, 401/14, 403/12, 413/12, 409/12,
487/08, A61K 31/44, 31/4427, 31/44, 31/444, 31/496,
31/506, 31/5377, 31/551, A61P 1/18, 11/00, 13/08, 13/12,
15/00, 25/00, 35/00, 43/00

(21) 国際出願番号: PCT/JP2005/003704

(22) 国際出願日: 2005年2月25日 (25.02.2005)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ:
特願2004-054451 2004年2月27日 (27.02.2004) JP
特願2004-370801
2004年12月22日 (22.12.2004) JP(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): エーザ
イ株式会社 (EISAI CO., LTD.) [JP/JP]; 〒1128088 東
京都文京区小石川4丁目6番10号 Tokyo (JP).

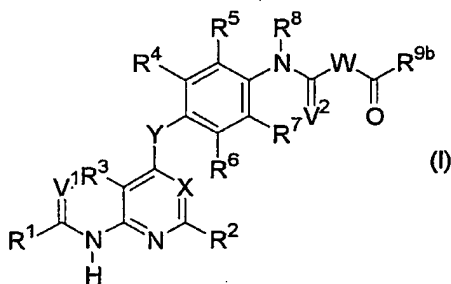
(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 松嶋 知広 (MAT-
SUSHIMA, Tomohiro) [JP/JP]; 〒3002635 茨城県つく
ば市東光台5丁目1番地3 エーザイ株式会社筑波研
究所内 Ibaraki (JP). 高橋 恵子 (TAKAHASHI, Keiko)
[JP/JP]; 〒3002635 茨城県つくば市東光台5丁目1番地
3 エーザイ株式会社筑波研究所内 Ibaraki (JP). 船坂
勢津雄 (FUNASAKA, Setsuo) [JP/JP]; 〒3002635 茨城県つくば市東光台5丁目1番地3 エーザイ株式会社筑
波研究所内 Ibaraki (JP). 尾葉石 浩 (OBAISHI, Hiroshi)
[JP/JP]; 〒3002635 茨城県つくば市東光台5丁目1番地
3 エーザイ株式会社筑波研究所内 Ibaraki (JP).(74) 代理人: 長谷川 芳樹, 外 (HASEGAWA, Yoshiaki et
al.); 〒1040061 東京都中央区銀座一丁目10番6号 銀座
ファーストビル 創英国際特許法律事務所 Tokyo (JP).(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が
可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR,
BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM,
DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU,
ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS,
LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA,
NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE,
SG, SK, SL, SM, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG,
US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護
が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA,
SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ,
BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE,
BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU,
IE, IS, IT, LT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR),
OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML,
MR, NE, SN, TD, TG).添付公開書類:
— 国際調査報告書

[続葉有]

(54) Title: NOVEL PYRIDINE DERIVATIVE AND PYRIMIDINE DERIVATIVE (2)

(54) 発明の名称: 新規ピリジン誘導体およびピリミジン誘導体 (2)

of the formula -CH₂-, etc.; X represents a group of the formula -CH=, a nitrogen atom, etc.; and Y represents an oxygen atom, etc.).(57) 要約: 下記一般式で表される化合物もしくはその塩またはそれらの水和物は、優れた肝細胞増殖因子受容体 (HGFR) 阻害作用を有し、かつ抗腫瘍作用、血管新生阻害作用または癌転移抑制作用を示す化合物もしくはその塩またはそれらの水和物を提供する。(式中、R¹は、C₁₋₆アルキル基などを意味する。R²およびR³は、水素原子を意味する。R⁴、R⁵、R⁶およびR⁷は、同一または異なって水素原子、ハロゲン原子、C₁₋₆アルキル基などを意味する。R⁸は、水素原子などを意味する。R^{9b}は、3~10員非芳香族ヘテロ環式基などを意味する。V¹は、酸素原子などを意味する。V²は、酸素原子または硫黄原子を意味する。Wは、式-CH₂-で表される基などを意味する。Xは、式-CH=で表される基または窒素原子などを意味する。Yは、酸素原子などを意味する。)



2文字コード及び他の略語については、定期発行される
各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。